

関西電力株式会社大飯発電所の原子炉設置変更許可申請書(1号、
2号、3号及び4号原子炉施設の変更)の一部補正について

平成15年8月19日
原子力安全・保安院
原子力発電安全審査課

平成14年8月21日付けで関西電力株式会社から申請のあった大飯発電所原子炉設置変更(1号、2号、3号及び4号原子炉施設の変更)(平成15年3月19日付け一部補正)について、平成15年8月11日付けで関西電力株式会社から一部補正の提出を受けたものである。

補正内容

- ・ 4号炉における最高燃焼度55,000MWd/t燃料の導入領域の変更。
- ・ 組織改正に伴う組織図の変更など最新の状況を反映。
- ・ 最新の記載形式に合わせるなど記載を適正化。

[参考]

申請の概要

関西電力株式会社は、大飯発電所1号炉、2号炉、3号炉及び4号炉の燃料集合体の最高燃焼度を現行の48,000MWd/tから55,000MWd/tとする高燃焼度燃料を採用し、それに伴いウラン235濃縮度、ガドリニア濃度の変更などを行うこととしている。

また、1号炉及び2号炉のイオン交換器廃樹脂の処理方法の変更を行うこととしている。

これまでの経緯

平成14年	8月21日	原子炉設置変更許可申請
平成15年	3月19日	原子炉設置変更許可申請書の一部補正(一次補正)
平成15年	4月2日	原子力委員会及び原子力安全委員会に諮問
平成15年	8月11日	原子炉設置変更許可申請書の一部補正(二次補正)

領域について

「領域」とは、原子炉設置変更許可申請書上の燃料仕様に基づき、事業者が各定検に準備する燃料の製造単位毎に設定しているグループである。